

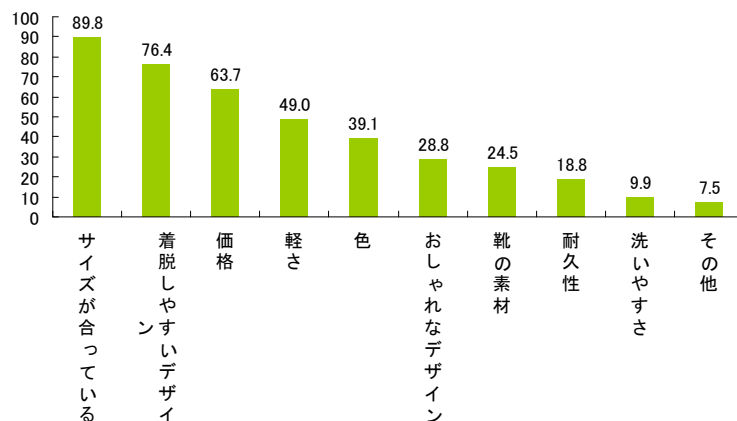


靴選びは“子どもへの思い”が詰まっている

子どもの靴選びは、「サイズが合っている」ことが最も重視されている。これは子どもにとっての快適性と、足の骨格が形成される幼少期にサイズの合った靴を履かせてあげることが大切という概念がママたちに浸透し、きちんと選んであげたいというママの思いが込められているのではないかな。大きめの靴を買って長く使わせようというママは少ないようだ(グラフ①)。

持っている靴の数の平均は3.7足(グラフ②)。1足の靴を履く期間は平均6.6カ月とほぼ例年並みだった(グラフ③)。

グラフ①園児の靴選びのポイントは何ですか?(複数回答) (n=1321)



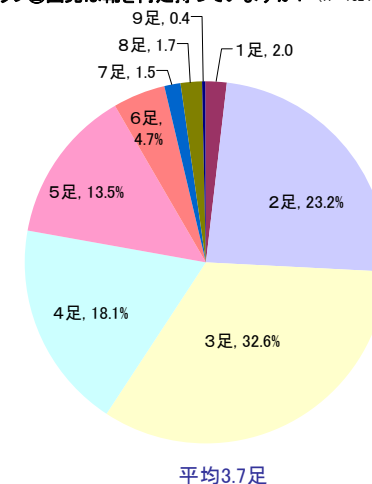
園児とママの情報誌「あんふぁん」 私立幼稚園に通う園児とママのための情報誌。子育て情報はもちろん、地域密着情報を発信し子育てライフをサポートしています。
(あんふぁんサイト <http://www.enfanble.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

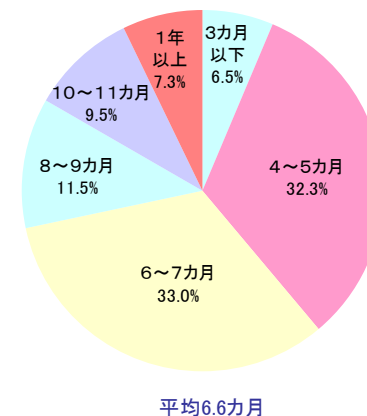
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

グラフ②園児は靴を何足持っていますか? (n=1324)



グラフ③1足の靴をだいたい何カ月くらい履きますか? (n=1323)



<調査概要>

●2012年9月7日～9月23日実施の「あんふぁん」誌面アンケートの回答から、1324件を集計

<調査実施>あんふぁん